

# さかいまち 議会だより

No. 181

平成29年11月1日発行

編集発行・茨城県境町議会  
広報編集委員会  
〒306-0495 境町391-1  
TEL. 0280-81-1316  
FAX. 0280-87-5873  
ホームページアドレス  
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>

## ふれあいの里 南側駐車場 にバスターミナル完成

平成29年11月1日(水)～ 境古河バスターミナル ↔ 成田空港

運行開始



境古河バスターミナル  
運賃・片道 大人 2,600円  
小児 1,300円

境古河バスターミナル開所式

### 目次

- 平成29年第3回定例会 決算特別委員会報告
- 監査委員決算審査報告…………… P 2
- 平成28年度各種会計決算状況…………… P 3
- 一般質問…………… P 4～6
- 定例会審議結果…………… P 6～7
- 第3回臨時会…………… P 7～8
- 議会活動…………… P 8

# 平成29年第3回定例会

9月4日から15日までの12日間の会期で開催され、報告2件、専決処分1件、補正予算6件、条例4件、人事案件1件、平成28年度決算認定8件、その他4件の議案が提出され、原案のとおり可決・認定しました。

また、陳情2件については、1件の採択と1件継続審査がありました。

## 決算特別委員会報告

開会初日（9月4日）本会議に提案された平成28年度境町一般会計及び6件の特別会計並びに水道事業会計の決算認定については、委員10名による決算特別委員会を設置し、同委員会に付託されました。委員会は、9月11日12日に開催され、慎重に審査をした結果いずれの会計とも認定すべきものと決定し、9月15日の本会議において委員長報告のとおり、全会一致をもって認定されました。



決算委員会を進行する  
飯田 進 委員長

## 監査委員決算審査報告

5月29日(月)、8月7日(月)に、平成28年度境町一般会計及び6件の特別会計並びに水道事業会計について審査を行い、その結果、次のとおり報告がありました。

境町監査委員 山本 隆行  
境町監査委員 斉藤 政雄

### 一般会計

○歳入財源は、町税収入、国庫支出金、ふるさとづくり寄付金及び茨城さかいソーラー売電収入による寄付金が増となり施策・事業を効果的に実施した結果であることが認められる。

○歳出は、経費節減や効果的な事業への取り組み等が順調に執行されたものと確認できるが、各種団体等への補助金については、十分に精査して財源の有効活用に努めていただきたい。

### 特別会計

○独立採算性の原則に則って財源確保のための徴収率向上に努められたい。

○国民健康保険の広域化や介護の

新規事業に伴い、今後の事業内容等にも様々な課題が生じてくる可能性が考えられる。

○下水道事業や農業集落排水事業についても、処理場等の老朽化に伴い整備件数の増加が予想される。

### 水道事業

○水道料金の収納確保や有収率の向上及び経費の節減等に努め、老朽施設・設備の適切な維持管理と大震災の教訓から耐震整備を計画的に進め、安心して利用できる水道水の安定供給を図れるよう要望する。

今後の行財政運営に当たっては、施策内容等を十分に精査し、より効果的かつ効率的な実施に努め、多様化している住民のニーズや社会情勢に対応できる事業等を計画的に実施していくよう望むものである。

## 平成28年度各種会計決算状況

### 歳入

町税	34億9,370万4,891円
地方譲与税	1億2,849万7,000円
利子割交付金	235万2,000円
配当割交付金	925万4,000円
株式等譲渡所得割交付金	540万6,000円
地方消費税交付金	4億276万6,000円
ゴルフ場利用税交付金	378万7,280円
自動車取得税交付金	2,377万5,000円
地方特例交付金	1,308万1,000円
地方交付税	16億3,322万1,000円
交通安全対策特別交付金	377万2,000円
分担金及び負担金	1億6,682万8,802円
使用料及び手数料	6,374万4,433円
国庫支出金	10億4,257万3,333円
県支出金	6億6,355万550円
財産収入	673万8,063円
寄付金	17億5,544万127円
繰入金	3億8,554万137円
繰越金	4億5,726万4,218円
諸収入	7,651万8,903円
町債	5億7,698万3,000円
計	109億1,479万7,737円

### 歳出

議会費	1億219万5,842円
総務費	23億2,829万7,523円
民生費	28億2,399万7,412円
衛生費	6億4,051万9,084円
労働費	2,722万2,798円
農林水産業費	3億6,807万1,893円
商工費	2億298万3,416円
土木費	7億5,819万3,982円
消防費	4億2,717万6,338円
教育費	8億3,042万8,338円
災害復旧費	1億9,777万2,400円
公債費	10億7,481万4,136円
諸支出金費	7億8,241万6,945円
予備費	0円
計	105億6,409万107円

### 特別会計

#### 介護保険事業

歳入	18億8,465万5,595円
歳出	18億3,325万1,363円

#### 公共下水道事業

歳入	9億2,597万9,382円
歳出	9億614万389円

#### 農業集落排水事業

歳入	2億7,521万1,948円
歳出	2億6,115万2,167円

#### 水道事業

収益的支出	5億7,267万9,801円
資本的支出	6,900万7,865円

#### 坂東市外2か町公平委員会

歳入	97万357円
歳出	37万808円

#### 国民健康保険事業

歳入	37億146万1,156円
歳出	35億7,631万9,568円

#### 後期高齢者医療事業

歳入	4億1,305万144円
歳出	4億1,183万8,988円

# 一般質問

4人の議員が登壇しました

議席3番

相良 昌宏 議員



## 冠水対策について

**Q** 町道2048号線の境警察署西から赤荻整形外科医院東は大雨のたびに冠水するが雨水・排水対策はどのように講じているのか。

**A** 町として、雨水・排水計画の基本計画をとりまとめ境警察署南側の長井戸地区・上小橋地区及び陽光台地区について平成34年度までに、上小橋五差路北側に調整池の整備を進めています。また、随時、排水堀・U字溝の堆積物・泥等の撤去をおこなっているところである。

(建設農政部長)

**Q** 染谷川周辺は大雨ですぐに冠水してしまうが、圏央道境・古河

IC付近の大規模な工業団地開発にあわせて染谷川の改修工事はどのように行われるのか。

**A** 境・古河IC周辺の開発においても区域内に調整池を設け、一度貯めてから川に放流し、染谷川に直接負荷をかけない計画になっています。染谷川の改修は、平成3年に用地買収に着手し98.6%の用地を取得し、事業認可区間2,315mのうち940m区間が完了し進捗率40.6%となり、今後、橋の調査設計や取り付け道路の工事を実施し、国道354号線の橋の架け替えやボックスの改修などを含めた残工事の事業費が約7億となっており、必要な予算の確保につとめて事業を推進していく。

(建設農政部長)

議席5番

櫻井 実 議員



北朝鮮の弾道ミサイル脅威について

**Q** 弾道ミサイルが発射された場合に備えて、本町はどのような体制を整備し町民の安全を守るのか伺う。

**A** Jアラートが作動すると自動的に防災無線を通じて町民に伝達するシステムが整備されており、26年から11月に毎年一斉情報伝達訓練を実施している。ミサイルが落下する可能性がある場合の行動については、町のホームページに「Q&A」を掲載している。10月1日の境地区の行政区を対象とした総合防災訓練の中でもミサイル発射を想定した対応訓練を行った。

(総務部長)

災害時の避難行動要支援者に対する取り組みについて

**Q** 避難行動要支援者の避難行動支援に関する取り組みの現況を伺う。

**A** 災害時、自ら避難することが難しい高齢者や障がい者の支援のため住所や氏名を記載した名簿作成が市町村に義務付けされており、現在、名簿対象者の集約が完了し、

今後、同意を得るための準備を進めている段階である。

(福祉部長)

**Q** 避難行動要支援者の名簿の作成対象者及び同名簿の提供先機関をどのように検討しているのか伺う。

**A** 名簿対象者の要件は、境町地域防災計画に定める範囲としているが、妊婦さんなど必要と考えている。提供先も同計画に定めているが行政区長さんにも配付できる仕組みを考えている。

(福祉部長)

### 避難所等におけるお湯の確保について

**Q** 災害時に有効性の高い紙コップ式の自動販売機の設置を業者と災害協定を結んで導入を検討すべきと思うが、考えを伺う。

**A** 町は、小中学校など12か所を避難所に指定し、役場内には災害時に無料で利用できる自販機が設置されている。紙コップ式自販機は、その有効性が確認されている反面衛生面で問題が指摘されている。赤ちゃんのミルクや薬の飲用のお湯等の確保は課題と考えている。

(総務部長)

## 議席10番

田山 文雄 議員



### 就学援助の入学前支給について

**Q** 文科省は来年度から就学援助費補助金を倍増し対象者も新たに就学予定者を加え前倒しの支給が可能になりました。また、今回の措置には準要保護児童生徒はその対象になっていないが、町としての対応について。

**A** 他市町村の状況把握しながら調査研究していきたい。

(教育次長)

### 結婚支援の取り組みについて

**Q** 当町も結婚の支援をする取り組みも行われているが、地域活性化のためにも更に強化すべきであると思います。今後の町の取り組みについて。

みについて。

**A** 町としても先進的な事例を参考にしながら、地域の活性化に繋がるような結婚支援に関する取り組みについて調査研究を進めていきたい。

(福祉部長)

### いじめ対策について

**Q** いじめ対策アプリの導入など早期発見のための対応に取り組んでいる自治体もあるが、当町の取り組みや導入の考えについて。

**A** いじめ対策アプリについての導入実績や改善点等を今後、調査研究していきたい。

(教育次長)



## 議席11番

木村 信一 議員



### 農業の振興について

**Q** 農業サポーター制度の現状は、町内農家の多くが家族経営となっており、繁忙期の人手不足を解消するため、現在農業サポーター制度に関する先進事例の調査を行なっている。

(建設農政部長)

**Q** 次世代人材育成支援事業の現状は。

**A** (株) 舞台ファーム、代表取締役 針生 信夫氏による講演会を皮切りに、法人化や農業所得向上に直結する講演などを全10回程度開催する予定となっている。

(建設農政部長)

**Q** 平成30年度より、米の生産数量目標の配分が廃止されることから収入保険制度が創設されるとなっているが現状は。

**A** 国においては農業共済組合連合会を実施主体として、収入保険制度を創設し、自然災害による収入減少だけではなく、価格低下などで農家の収入が減っても、過去5年の平均収入の8割台を確保できるようにする仕組みを講じることをしている。

(建設農政部長)

### 冠水対策について

**Q** 雨水排水計画の現状は。

**A** 雨水排水計画については、本年8月に2つの対策を柱とする基本計画を取りまとめたところであります。

1つ目の市街地については、都市下水路に接続するバイパス管を新たに設置することとし、2つ目の境警察署南側の長井戸地区、上小橋地区及び陽光台地区については、上小橋五差路北側に調整池を設置する計画となっている。

(建設農政部長)

**Q** 準用河川染谷川改修事業の現状は。

**A** 平成3年に用地買収に着手し、これまでに98.6%の用地を取得しており、事業認可区間2,315mのうち、940m区間の整備が完了し、進捗率40.6%となっている。今年度は、下小橋内の国道354号南側の町道橋の撤去に関連して、調査設計や取り付け道路の工事を実施していきたい。

(建設農政部長)

### 選挙について

**Q** 若者の投票率をアップさせるための町の独自のアイデアを考えた。

**A** 境町選挙管理委員会では、今年3月に境高校を卒業した280人に、今年の選挙日程や若者の投票率を掲載したリーフレット等を配付した。又、知事選では、公募で選ばれた18歳から21歳までの高校生や大学生等10人が、延べ18日間の投票立会を行いました。

これらの取組は、すべて今年から新たに始めたことであり、若者に浸透していくためには、継続的に若者に選挙の大切さを呼びかけていきたい。

(選挙管理委員会書記長)

## 平成29年 第3回定例会審議結果

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
報告第3号	平成28年度境町財政健全化判断比率の報告について	-	-
報告第4号	平成28年度境町公営企業資金不足比率の報告について	-	-
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度境町一般会計補正予算(第4号))	平成29年9月4日	即日原案承認
認定第1号	平成28年度境町一般会計歳入歳出決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
認定第2号	平成28年度坂東市外2か町公平委員会特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
認定第3号	平成28年度境町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
認定第4号	平成28年度境町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
認定第5号	平成28年度境町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
認定第6号	平成28年度境町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
認定第7号	平成28年度境町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
認定第8号	平成28年度境町水道事業会計決算の認定について	平成29年9月15日	原案認定
議案第34号	境町総合計画審議会条例の一部を改正する条例案について	平成29年9月15日	原案可決
議案第35号	境町税条例の一部を改正する条例案について	平成29年9月15日	原案可決
議案第36号	境町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について	平成29年9月15日	原案可決
議案第37号	境町土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例の一部を改正する条例案について	平成29年9月15日	原案可決
議案第38号	土地改良事業の計画について	平成29年9月15日	原案可決
議案第39号	平成29年度境町一般会計補正予算(第5号)について	平成29年9月15日	原案可決

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第40号	平成29年度境町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について	平成29年9月15日	原案可決
議案第41号	平成29年度境町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)について	平成29年9月15日	原案可決
議案第42号	平成29年度境町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	平成29年9月15日	原案可決
議案第43号	平成29年度境町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	平成29年9月15日	原案可決
議案第44号	平成29年度境町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	平成29年9月15日	原案可決
議案第45号	境町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	平成29年9月4日	即日原案同意
議案第46号	工事請負契約の締結について	平成29年9月15日	即日原案可決
発議第4号	境町議会決算特別委員会の設置について	平成29年9月4日	即日原案可決
発委第1号	教育予算の拡充を求める意見書案について	平成29年9月15日	即日原案可決

### 陳情審議結果

番号	件名	結果
陳情第1号	国の責任で「若い人も高齢者も安心できる」年金制度を求める陳情について	継続審査
陳情第2号	教育予算の拡充を求める陳情について	採択

#### (承認第7号) 平成29年度境町一般会計補正予算

会計	予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計	109億1,452万4,000円	1,691万3,000円	109億3,143万7,000円

#### (議案第39号～44号) 平成29年度境町各種会計補正予算

会計	予算現額	補正額	補正後の金額	
一般会計	109億3,143万7,000円	5億2,841万5,000円	114億5,985万2,000円	
特別会計	国民健康保険事業	36億8,424万1,000円	8,569万6,000円	37億6,993万7,000円
	後期高齢者医療事業	4億2,230万円	27万2,000円	4億2,257万2,000円
	介護保険事業	18億5,501万円	5,213万8,000円	19億714万8,000円
	公共下水道事業	9億3,258万6,000円	4,000万円	9億7,258万6,000円
	農業集落排水事業	2億2,594万円	△100万円	2億2,494万円



避難棟 完成予想図

○議案第47号  
**工事請負契約の締結について**  
 役場西側の駐車場を利用して、利根川の決壊や集中豪雨災害時に200人を収容できる避難棟及び発電機棟の建設工事

○承認第8号  
 平成29年10月10日公示、10月22日投開票の衆議院議員選挙費及び文化村リノベーション推進事業にともなう補正予算

平成29年10月4日開会

### 第3回臨時会

○境町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて  
 再任 境町若林  
 中村 修

### 人事案件

### 第3回臨時会審議結果

番号	件名	審議年月日	審議結果
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度境町一般会計補正予算(第6号))	平成29年10月4日	即日原案承認
議案第47号	工事請負契約の締結について	平成29年10月4日	即日原案可決

(承認第8号)

### 平成29年度境町一般会計補正予算

会計	予算現額	補正額	補正後の金額
一般会計	114億5,985万2,000円	2,598万3,000円	114億8,583万5,000円

### 議会活動

#### 「スーパードグローバル スクールモデル事業」 最新英語教育について

最先端の英語教育によるグローバルな人材の育成を目的として、フィリピン人英語講師の招聘を行う事業の実施。境町のモデル校とし境小学校で9月から先行的に実施し、来年からは町内全小中学校で完全実施する。

議会では、9月14日(木)「スーパードグローバルスクールモデル事業」公開授業を視察しました。



授業の様子

#### 境地区定住促進住宅 PFI起工式について

建設や維持管理に民間資金を活用する社会資本主義整備(PFI)方式で行う。

PFIとは、公共施設の建設や

維持管理などを民間の資金、ノウハウを活用して行いコスト削減や効率的なサービス提供につながる方式である。境地区定住促進住宅新築工事を施行するにあたり、議会では、9月19日(火)PFI起工式に参加しました。



PFI起工式

#### 広報編集委員会 研修会報告

広報編集委員会では、さる9月28日(木)東京 シェーンバツハ・サポーにおいて、全国町村議会議長会主催による「平成29年度町村議会広報研修会」が開催され、全国の議会広報編集委員が参加しました。

#### ◎広報編集委員会

委員長	岩崎 博
副委員長	飯田 進
委員	須藤 信吉
委員	相良 昌宏
委員	鈴木 英明



広報研修会

